

令和6年度八王子市予算編成に対する
幼児教育の充実に向けた要望書

令和5年10月
八王子市私立幼稚園協会

令和5年10月24日

八王子市長
石森孝志殿

八王子市私立幼稚園協会
会長 内野 彰裕

幼児教育の充実に向けた要望書

八王子市におかれましては、平素より幼児教育、とりわけ私立幼稚園の健全運営と教育の充実、保護者負担の軽減等幼児教育の振興に深いご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、八王子市私立幼稚園協会は、未来を担う子ども達のため、幼児教育や子育て支援等といった課題に対し、八王子市と共に取り組んで参りました。特に、中核市八王子が掲げる「子育てしやすいまち 八王子」の方針に基づき、幼稚園教育の質の向上と環境の充実を図るとともに、預かり保育や特別支援教育の推進、幼保小の円滑な接続など、様々な課題に積極的に取り組んで参りました。

国家戦略としての「幼児教育の無償化」によって、幼児期に質の高い教育を受ける素地が整うこととなりましたが、さらに令和5年度は、八王子市の深いご理解により保護者負担軽減給付費が増額され、保護者が幼稚園に通いやすくなると共に、多摩のリーディングシティ八王子市として、高い幼児教育水準を支える重要なファクターとなりました。

一方、国においては、「子ども真ん中」社会の実現に向け、子ども家庭庁が発足するなど、子どもを守り育てる環境の必要性が高まっております。乳幼児を育てる家庭環境の多様化も進み、幼稚園においても、入園前に多様な形で一定程度の保育・幼児教育を受ける機会の創出が求められております。

これを受け、本協会におきましても、幼児期における子どもたちの健やかな成長を促すことができるよう一層尽力して参りますので、八王子市におかれましては、幼稚園に通う園児、保護者、教職員に対する一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 子育て家庭の多様な価値観に合わせ、学齢2歳児から幼稚園に通園しやすくなるよう、満3歳未満児への補助制度を拡充
2. 東京都が取り組んでいる「多様な他者との関りの機会の創出事業」について令和6年度より八王子市での実施
3. 教職員の質向上を目指すための研修費補助の維持並びに拡充
4. 市からの行政通知におけるセキュリティシステムの検討

以上